

## 顧客事例の概要

# カゴメ株式会社の取り組み

## 5週間先まで、トマトの収穫量を予測可能

#スマート農業 #アグリテック #農業分野でのAI活用

株式会社エイゾスは、生鮮トマトの需給調整の際に重要な情報となる収量予測の精度を高めることを目的とし、カゴメ株式会社、カゴメアグリフレッシュ株式会社と共同でAIを活用した生鮮トマト収量予測システムを開発。5週間先までのトマトの収穫量を予測することに成功しました。

### 課題

生鮮トマトの収穫量は、気候や栽培方法など様々な要因が影響するため、正確に予測することは困難で、これまではトマト菜園の出荷担当者が、経験や勘を頼りに生鮮トマトの収穫量を予測していました。

### ソリューション

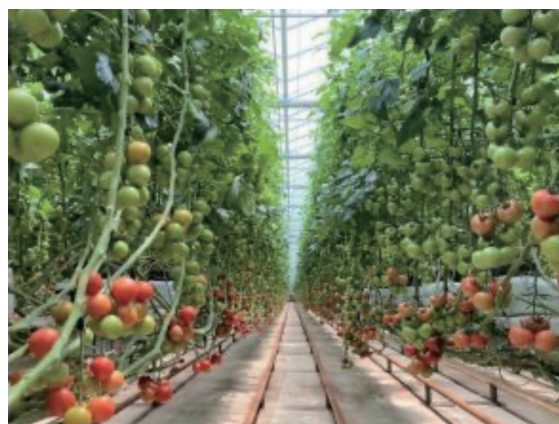
これまで取得していた菜園データに目をつけることで、トマトの種類ごとに気温や湿度、水やりの量、実際の収穫量など、100以上の項目が記録されているデータをすべて学習させ、予測モデルを作成しました。

会社名

カゴメ株式会社

業種

食料品



### 結果

AIを予測に活用することで、**トマトの収穫量を5週間先まで予測可能に。**

「Multi-Sigma (マルチシグマ)」は、複数のAI手法を組み合わせることで、必要最小限の実験データから予測・最適化までをシームレスに実行可能なAI解析プラットフォーム。従来のPDCAサイクルにAIの手法を取り入れたオリジナルの「革新的実験計画法」により、多入力多目的システムの最適解を効率よく導きます。詳しくはHPをご覧ください。



Multi-Sigma



株式会社エイゾス <http://aizoth.com>

HP/お問い合わせはこちら